

地域のヒーロー

～守りたいものは、あるか～

安曇野市
消防団
広報紙

第7号 2023.1.18

安曇野市消防団応援キャラクター決定！



名前：ショウくん（モチーフ：白鳥）

コンセプト：安曇野に飛来する白鳥をモチーフにしたキャラクターです。

空を飛ぶ「翔」と消火の「消」をかけています。

災害が発生すると、現場へ颯爽と飛んでいき活動します。

◆音楽喇叭隊 演奏会

令和4年10月9日に豊科公民館大ホールで「第11回吹奏楽と消防ラッパのコンサート」を開催しました。

コロナ禍の不安の残る中での開催となりましたが、多くの方に来場いただき、日頃の練習の成果を聴いていただくことができました。演奏会は2部構成となっており、第1部は喇叭部の信号ラッパや行進曲などの曲目。第2部は音楽部の童謡やポップス、安曇野市歌「水と緑と光の郷」などを演奏しました。

演奏会当日までの限られた時間での練習となり、きちんと演奏ができるか緊張と不安でいっぱいでしたが、演奏終了後に会場から盛大な拍手をいただき、ほっとしました。

会場では演奏会の他に、消防団啓発パネルや消防車両の展示を行い、来場された方々に消防団に関する見識を深めていただく貴重な機会になりました。

今年度は少しずつですが、演奏依頼が増え、音楽部としての活動が活発になってきているため、今後も皆さんに様々な機会に演奏を聴いてもらえるよう練習に励んでいきたいと思っております。



◆エルサ安曇野創業祭



令和4年10月23日に、三郷温のエルサ安曇野創業祭で、消防団第4ブロック（堀金地域）と第5ブロック（三郷地域）、女性消防隊の合同による広報活動を行いました。

当日は当市消防団のほか、自衛隊や警察車両の展示などもあり、大勢の来場者で賑わいました。消防団では消火器やジェットシューターによる消火体験、こども用防火衣を着ての記念撮影を行いました。また、店内では女性消防隊によるAED体験や防災用品の紹介などを行い、1日を通じて多くの方に消防団に見て・触れて・楽しんでいただくことができました。良いPR活動になりました。

◆女性消防隊の活動

女性消防隊では、活動の一環として、心肺蘇生法やAEDの使い方、

止血方法や熱中症対策など、いざという時に必要な応急手当の講習を行っています。

応急手当普及員という資格を持つ隊員を中心に、学校や地域のイベントに出向き、応急手当の方法を広めています。

今年度は小中学校や高校の先生を中心に、7回開催しました。

心肺蘇生やAEDは、何らかの原因で心臓などが正常に動かなくなってしまう、酸素が脳にいかない状況に陥った際、居合わせた人が実施することで生存率や社会復帰率が高まります。

新型コロナウイルスの影響で、ここ2年間は講習の機会が少ない状況でしたが、応急手当が必要な状況は関係なく発生します。

感染防止対策を徹底しながら講習を行いますので、いざ！というときに備えに、ぜひ地域の防災訓練の機会に積極的にご活用ください。



◆消防団の活動記録

「令和3年8月」

犀川増水について」

質問者：第8分団

副分団長 福島賢一

回答者：令和2～3年度下押野区

区長 矢花功 様

令和3年8月の発災時を中心に振り返り、今後に活かしたい事、消防団への要望について伺いました。

当時の対応内容：消防団第8分団第1部・第2部により、8月14日昼から日没および8月15日早朝から夕方まで浸水した田畑から犀川本流へのポンプアップを実施。

Q 支援、対応要請に至る経緯についておさらいさせてください。

A 8月13日から雨が降り続き、14日午前に陸郷水位観測所にて氾濫注意水位を超え、さらに水位増加傾向でした。農業用水路への逆流防止から各処水門の閉鎖を行いました。併せて内水氾濫の始まっている田畑のポンプアップ、住宅浸水対策協力を要請しました。

Q 下押野区における被害状況を教えてください。

A 排水作業により住宅への浸水被害はありませんでした。田畑への浸水についても湧き水中心によるもので排水できた後は大きな損害なく復旧できました。

Q 令和2年6月にも同様の被害が発生しましたが活かされた教訓等ありましたか？

A 早期の行政への対応依頼と、区役員との対応連携がスムーズにできました。

Q 区民の皆さんから挙がった声はありますか？

A 長時間に渡るポンプアップ作業により住宅被害を防げたことです。ありがとうございます。

Q 消防団はどの様に映っていますか？

A 火災よりも自然災害への対応が増えていると思います。若い団員が減少しているとも聞いています。引き続き頑張つて欲しいです。

Q 今後、消防団へ期待することはありますか？

A 自然災害にそなえ、地域ともつと連携してはどうでしょうか。具体的には

- ・大雨等で水路氾濫が起きやすい場所について事前に対応を協議する。
- ・土砂災害発災リスク箇所の事前把握をする等の地域地形の特性、リスクを区役員と消防団と一緒にパトロールしてはどうか。

「インタビュー後記」

対応する災害は増えていますが団員数は減少が続いています。

様々な状況に柔軟に対応する組織になっていく事や地域の皆さんとリスクパトロールすること等の貴重なご意見を頂きました。



◆本年度新入団員と2年以上在籍団員にアンケートを実施しました

- ・新入団員確保の難しさについて
- ・入団してよかったことやきっかけについて
- ・地域役員やPTA活動などの重複した活動の負担について
- ・ポンプ操法大会や練習、慰労会の在り方等組織風土改善に関わる意見等の課題提起。

そのほか、消防団の役割や重要さに基づく更なるイメージ向上、仲間や地域との繋がりや絆、郷土愛の精神醸成等も多く寄せられました。

本アンケート結果を受け、団員確保対策委員会では、1つ1つの意見を受け止め、組織改善、改革を通じて団員確保に向け、どのような取り組みが必要であり、何をすればよいかの検討を重ねました。

今後は、本アンケート結果を様々な活動に繋げ、団員確保のみならず、将来にわたつての持続可能な消防体制の確立に向けた、より良い組織となる事を目指します。

◆そんなことないよ♪消防団

Q 飲み会が多く、飲酒を強要されるんじゃないの？

A 「いいえ」

飲み会などは団員同志のコミュニケーションを深める場として、負担にならない程度で参加をしてもらえば大丈夫です。飲み会への参加や飲酒を強要することは団員の士気低下にもつながるため絶対にあつてはなりません。活動の現場では仲間との協力・連携体制がとても重要です。そのため消防団ではみんなが活動しやすい環境づくりに努めています。

Q 消防団活動を欠席した時、嫌な雰囲気にならないの？

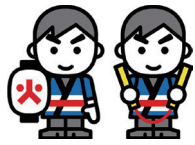
A 「いいえ」

消防団の行事は定期的な火災予防運動や訓練、広報活動などの他、三九郎などの地域活動への出動要請があります。家庭や仕事の状況に応じて団員同志で協力し合い活動に参加していますので、可能な範囲で参加いただければ大丈夫です。

Q 消防署があれば消防団なんて要らないんじゃないの？

A 「いいえ」

消防団は火災発生時に消防署と協力して消火活動にあたります。地域の実情を熟知し、防災に関する知識を身に付けた経験者が地域に増えることは、より迅速な初期消火につながります。そのため消防団は地域防災にとつて必要不可欠な存在なのです。また、消防団は、夜警などを通じて火災を未然に防ぐ予防活動にも努めています。「火の用心」を呼びかけ、地域に密着した立場から、人々の安全・安心を守るといふ重要な役割を担っています。



◆こんなサークルがあるよ！

第4分団(豊科南穂高)では、日々の消防団活動を行う上で欠かせない、団員同志の結束と親睦を深めるために趣味サークルを作っています。

●雪上滑走倶楽部 OB含む約20人 スキーやスノーボード等で雪山に集まり活動しています。この倶楽部には団員の家族も参加しています。

●自転車部 6人 マウンテンバイクやロードバイクで、コースや街中を走っています。

●登山部 7人 山好きが集まり、通年登山をしています。本格的に泊まつたりすることもあり、ライト層からガチ勢まで幅広く所属しています。

●ボードゲーム部 7人 定例夜警時に開催しています。所属者に限らず、夜警に集まった団員で仲良く遊んでいます。

●バーベキュー研究会 6人 BBQ好きが集まり、様々な調理器具を駆使し、凝った料理を楽しんでいます。

他にも、「バイク部」「釣り同好会」「ガンダム同好会」などがあります。これらの活動はもちろん掛け持ち可能です！

安曇野市では消防団員を募集しています！



消防団とは、職業としてではなく他に仕事を持った人たちが地域貢献活動として防災活動を行っている組織です。もちろん皆さんそれぞれに生活がありますので、自分が出られる範囲で協力し合って活動しています。ぜひ、皆さんも消防団活動に参加してみませんか？

市内在住、在勤で18歳以上の方なら。男女問わずどなたでも参加できます。

お問い合わせは、安曇野市危機管理課 電話：72 - 6769 (平日9:00 ~ 17:00)

消防団 PR 動画も見てね！

